

みやり、通信

2025 Autumn

Vol.56

Contents

- ・ 納涼盆踊り大会
- ・ 町探検
- ・ 病棟夏祭り
- ・ ふれあい看護体験
- ・ 出張健康教室
- ・ ケアマネージャー懇親会
- ・ 医療安全研修会
- ・ 行事食



第 49 回 御幸ヶ原地区納涼盆踊りに参加しました

7月25日(金)、御幸ヶ原地区で開催された「第49回 納涼盆踊り大会」に、今年も参加させていただきました。

★当日は雷雨の予報もありましたが、夕方には天候が回復し、無事に開催されました。

当院からは64名が参加し、日頃の練習の成果を発揮して「ソーラン踊り」を元気いっぱいに披露しました。

踊る前は緊張もありましたが、始まってしまえば不安も忘れ、皆で汗をかきながら楽しいひとときを過ごしました。

地域の皆様と触れ合える貴重な機会となり、今後もこのような交流を大切にしていきたいと思います。





6月25日(水)、御幸が原小学校2年生が町探検に訪れました。

町探検とは、学校から歩いて行ける近隣の企業などをめぐる行事です。

子供たちは、初めて見る医療器具や設備に興味津々、「これは何をするものですか?」

「何人リハビリをしているんですか?」などの可愛い質問をいただきました。

「いっぱい、いろんなお部屋を教えてくださいありがとうございました。」と、嬉しい感想もいただきました。

将来の職業として、少しでも興味を持っていたら嬉しいです。



病棟夏祭り

7月14日(月)、病棟夏祭り運動会を開催しました。患者様と職員と一緒に楽しむことができ、貴重な時間となりました。

患者様一人ひとりが笑顔を見せ、楽しそうな表情をされていたのが印象的でした。運動を通じて、身体的な活力だけでなく、心もリフレッシュできたのではないかと思います。



ふれあい看護体験

ふれあい看護体験とは《看護の心をみんなの心に》をメインテーマに実際の「看護」を見て、触れて、感じる事が出来るイベントです。

当院では7月28日(月)に開催され、病棟で実際にバイタルサイン測定やシーツ交換、血糖測定、経管栄養見学など実際の看護業務を来年看護学校へ入学される方に体験していただきました。

参加者からは、「看護師さんが患者さんを細かく観察し、少しの変化にも気付けるように行動していて感心しました」「現場では他のスタッフとの連携がとても大切なことだなと思いました」などの嬉しい感想をいただきました。

これからも、直接話を聞いたり触れ合う機会を提供し看護の魅力や喜び、看護職に興味をもっていただけるように取り組んでまいります。



出張健康教室

当院から理学療法士や作業療法士が市内各地に伺い、地域の高齢者の皆様を対象に転倒予防や認知症予防などのテーマに沿って出張健康教室を実施しています。毎回、たくさんの皆様にご参加いただいています。参加された皆様から「膝の痛みを予防する運動を教えてください」「腰を痛めないための普段の注意点を聞きたい」などの質問もお受けし、療法士が直接アドバイスをする時間も設けています。

御幸ヶ原公民館



ケアハウス奈坪が丘



御幸地域コミュニティセンター



御幸北集会所



開催内容や日時など、適宜調整いたします。どうぞお気軽にお問い合わせください。

問い合わせ窓口 ☎028-662-6789(病院代表)
地域医療連携室 担当:佐藤

令和7年度 第1回ケアマネジャー懇親会

8月4日(月)、令和7年度第1回ケアマネジャー懇親会を開催いたしました。日頃よりお世話になっているケアマネジャーの方々へ病院機能や当院の取り組みについてご説明し、今後の入退院支援を行う上でより良い連携を図ることができるよう意見交換を行いました。

ケアマネジャーの方々からの貴重なご意見をもとに、今後より一層患者様、ご家族様のお力になれるよう支援してまいります。



医療安全研修会 ～窒息事故を防ぐために～

7月22日(火)、新上三川病院の摂食・嚥下障害看護認定看護師により、窒息のリスク管理の講義を行っていただきました。窒息リスクがある患者様の予防的援助・窒息対策の手順、窒息時の対応について改めて学ぶ機会となりました。

これからも患者様の誤嚥や窒息の予防に努めてまいります。





行事食



メニュー

- 穴子ちらし丼
- すまし汁
- ふんわりしんじょ
- スイカ



栄養科からのコメント

夏の暑さが続く中、スタミナをつけられるように穴子を取り入れ、酢飯でさっぱりと食べやすく工夫しました。

また、夏らしさを感じられるようスイカを添え、彩りも鮮やかに仕上げました。



患者様からの声

- ・ 特別感があって良かった。
- ・ オクラや人参の切り方が綺麗で目でも楽しめた。
- ・ スイカが夏らしくて季節を感じられた。



「むすびプロジェクト」は当グループのリハビリ病院を退院された患者様が、
その人らしく生きいきと生活していただけるよう、支援するための取り組みです。
今回はその取り組みのひとつをご紹介します。

第22回

関東KG学術大会

むすびプロジェクト活動の報告

令和7年2月22日（土）に第22回関東KG学術大会が八千代リハビリテーション学院で開催されました。関東KG学術大会とはカマチグループに所属する関東地域の各病院が研究成果を発表する場です。今回のテーマは「生活期の患者支援について」でした。一般演題として17件、学術顕彰として5件の発表が行われました。学術大会の中で八千代リハビリテーション病院・理学療法士河合大介と原宿リハビリテーション病院・看護師黒木博文が「LINE」「復職・就労支援」「心の交流会」を中心としたむすびプロジェクト活動報告を行いました。

多くのスタッフにむすびの活動内容を広く知っていただく良い機会になり報告後は活動に対して賛同する意見もいただきました。大会総括として座長のリハビリテーション関東統括本部長稲川利光先生が生活期の患者支援についての大切さを話されました。この学術大会で得た学びを活かし退院支援の質の向上に取り組んでまいります。




▲ 黒木博文看護師(左)・河合大介理学療法士(右)

▲ むすびプロジェクトメンバーで集合写真



至氏家 至岡本 至小山

白沢街道 環状線(119号線) 国道4号線

JR宇都宮線 交番

至宇都宮

宇都宮リハビリテーション病院 交通のご案内

電車での来院	バスでの来院
● JR宇都宮駅から車で約15分 ● JR岡本駅から車で約5分	● 関東バス - JR宇都宮駅東口 岡本駅西口行に乗り 宇都宮リハビリテーション病院前で下車(0分) - JR岡本駅西口 宇都宮駅東口行に乗り 宇都宮リハビリテーション病院前で下車(0分)

病院見学
対応して
おります。

月曜日～金曜日(祝日を除く)9:00～17:00

Tel 028-689-6878 (連携室直通)

※ご希望の際は事前にご連絡くださいますようお願いいたします。



宇都宮リハビリテーション病院 広報誌



2025 Autumn Vol.56 (令和7年9月発行)

企画発行



宇都宮リハビリテーション病院

日本医療機能評価機構認定病院



〒321-0982 栃木県宇都宮市御幸ヶ原町43-2

TEL:028-662-6789(代表) FAX:028-660-1041

(広報委員会)